

観光立国実現は地方から推進を

旅館経営と観光地の“いま”と“これから”

旅館経営と観光地の現状

観光は21世紀の基幹産業と言われる中、景気の低迷や消費者の志向の変化で多くの旅館・ホテルが苦境に立たされている。混迷の時代に、旅館・ホテルはどう生き抜いていくべきか。観光地づくりのあるべき姿は、先進的な旅館・ホテル経営に取り組み業界の「トップランナー」5氏にお集まりいただき、語ってもらった。(東京の観光経済新聞社第2会議室で)

宿の魅力で地域を売る 官民一体で街並み整備

「国会 全国の旅館が苦戦している。それぞれの地域と宿の現状を聞かせてほしい。」
齊藤 確かに全国的に苦戦している。私も旅館に入って37年経つが、今は本当にきつい時代だ。パル崩壊の時もそうだったが、リーマンショック以降もさらに厳しくなっている。お客さまの志向が変化している。団体から個人へ、形態が変わってきている。ただ、旅館の方は今までの営業スタイルを依然、続けている。行政に頼りすぎている。この地域に観光客が来ないのは、観光課が一所懸命やらないから、という発想。温泉を掘ればいいとか、共同浴場を作ればいいとか、そういうハードを行政に要求して、それも結局全国どこにもあるもので、運営もうまくできない。自分たちの旅館の魅力を地域で売る、という発想がない。

「伊豆の旅館を買ったそうだが、経営はどうか。」
齊藤 そうでござい。ただ、以前のお客さまが黙っていても付いてくるというのは大間違いで、対価に見合うだけの価値をしっかりと提供しなければ支持していただけない。

「新谷 私のところの高山は、皆さんから恵まれている。よく言われるが、2010年度は前年度より若干、入り込みが落ちているから、中部の方はどうしても厳しくなっている。」
新谷 私のところの高山は、皆さんから恵まれている。よく言われるが、2010年度は前年度より若干、入り込みが落ちているから、中部の方はどうしても厳しくなっている。

「新谷 会社としては旅館と別法人になっているが、昭和63年の開所以来23年、何となく目標とするところは達成している。以前は9割がバス、1割がマイカーのお客さまだった。現状は6割がマイカーだ。団体のお客さまももちろんあるが、個人旅行が中心となりつつある。また滞在時間の比較的長い傾向もあり、私どもにとってはビジネスチャンスにもなっている。今はインターネットという新たなチャネルの情報発信を強化しているが、個人客の動きは非常に底堅くお客さまの数がふれて

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「伊豆の旅館を買ったそうだが、経営はどうか。」
齊藤 そうでござい。ただ、以前のお客さまが黙っていても付いてくるというのは大間違いで、対価に見合うだけの価値をしっかりと提供しなければ支持していただけない。

「新谷 私のところの高山は、皆さんから恵まれている。よく言われるが、2010年度は前年度より若干、入り込みが落ちているから、中部の方はどうしても厳しくなっている。」
新谷 私のところの高山は、皆さんから恵まれている。よく言われるが、2010年度は前年度より若干、入り込みが落ちているから、中部の方はどうしても厳しくなっている。

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「新谷 さらに将来は必ず高齢化社会になるという観点からバリアフリーの街作りを平成8年頃から取り組んでいる。一步一步整備

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと

「私たちが地域の現状も厳しい。昔私が地域の青年部員だった頃は、部員が互いに切磋琢磨していた。情報交換もした。隣がいい旅館を作ったから負けてはいけない、設備投資やサービスの向上に努めた。今の人は組織の使い方をあまり知らない。地域ぐるみという発想も希薄になっているのではないかと



齊藤氏



伊藤氏



浅野氏

旅行形態が大きく変化する 受入施設の格差広がる 「泊食分離」への試行も

「蔵王の場合はスキー客を潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「蔵王の場合はスキー客を潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「蔵王の場合はスキー客を潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「蔵王の場合はスキー客を潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「蔵王の場合はスキー客を潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

「全国的にスキー客を潤していたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減っています。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がっていった。3軒の旅館の性格がそれぞれ異なるのだが、

謹賀新年

平成二十三年 元旦

くつろぐ人の、いるところ

一日のスケジュールを終え、ホッと息を抜くひととき。ひとりひとりのくつろぎの時間がはじまります。私たちが、お客様ににおどけたいのは、そんなゆとりのある時間。ビューホテルはいつも、お客様にゆったりとおくつろぎいただくための心くばりを忘れません。

くつろぎは、まごころから。

ビューホテルズは、ただいま16ホテル。

ビューホテルズは、国際規模のシティホテルからリゾートまで、国内に16のチェーンホテルを繰り広げています。各地の魅力を活かしたホテルで、ごゆっくりおくつろぎください。

成田ビューホテル

秋田ビューホテル

郡山ビューホテル

郡山ビューホテルアネックス

高崎ビューホテル

那須高原ホテルビューリス

伊豆湖ビューホテル
(愛知府伊豆湖畔)

福島ビューホテル

岡山ビューホテル

平ビューホテル
(福島県いわき市)

ぎょうけい館
(鏡子・大炊町)

グリーンパール那須

ホテルグランビュー沖縄

ホテルグランビューガーテン沖縄

ホテルプラザ菜の花
(千葉県中央区)